

令和2年度 評価委員会の開催内容

公園名	新潟県スポーツ公園	県立植物園	大潟水と森公園
開催日時	令和3年3月12日 [金曜日] 14時00分～15時30分	令和3年2月18日 [木曜日] 10時00分～11時30分	令和3年3月10日 [水曜日] 13時30分～15時30分
開催場所	デンカビッグスワンスタジアム 控室	植物園 花と緑の情報センター研修室	大潟コミュニティプラザ 多目的ホール
評価委員	5名	5名	6名
内容	新潟県スポーツ公園(園地・スタジアム・野球場)の管理運営の実施状況及び利用状況、内部評価結果について説明を行い、その後、意見・評価をいただいた。	観賞温室等の施設見学を実施後、植物園の管理運営の実施状況及び利用状況、内部評価結果について説明を行い、その後、意見・評価をいただいた。	大潟水と森公園の管理運営の実施状況及び利用状況、内部評価結果について説明を行い、その後、意見・評価をいただいた。 公園サポーター2名がオブザーバーとして参加。
評価意見要望	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和2年度の野球団体の運営は、大会の中止、延期等で何处も苦勞していた。その中で、高円宮杯と還暦野球は延期となり、令和3年度に開催されることになりほっとしている。</li> <li>利用が少ない中で、ホームページの更新、ブログの更新など、今できることを一生懸命、工夫して行っていることがよくわかる。</li> <li>鳥屋野潟を含みスポーツ公園は新潟市のシンボルであると思っている。スタジアム・野球場はシンボリックな存在だと子ども達も思っている。夢をもってもらえるようなことをやって欲しい。</li> <li>コロナ禍においても、公園の利用者は多くいる。管理者としても、安全も含め工夫していると思う。</li> <li>今年度、日本陸上やインカレを開催して、魅力のある施設・場所であり、利便性がとても高い。行政は担当が変わり長期的なつながりを維持することは難しいと思うが、長年の指定管理の経験を活かし、攻めの誘致活動でなんとか開催できるように頑張ってもらいたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ボタン園について、品種や育て方など、詳しい生産者がまだいらっしゃる。春になる前のこの時期に話を聞いて改修した方がいい。</li> <li>キャンプイベントは植物園で受けてもらえてありがたかった。テント設営地が傾斜地でセッティングは大変だったが、ロケーションも含めて、これまでで最高だったとの声が多い。様々な可能性を有するエリアだ。</li> <li>今後もうまくマスコミを利用してほしい。</li> <li>新津美術館の「ミイラ展」は10～12月で約6万人の入館があった。「ミイラ展」も入園者数に貢献できたのではないかと思う。</li> <li>水中庭園で水草や魚を見るとほっとする。植物と蝶など、多様性の展示もいいのではないか。</li> <li>植物園と民地との境界付近の法面にススキなどが生えているが、周辺の里山の景観とマッチさせると良い。長期的視点で考えられないか。</li> <li>石油の世界館ではタブレットでQRコードを読み取ると解説にアクセスすることができる。植物園ではどうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>評価の傾向としては妥当である。客観的にみるために数値化は仕方ないが今回は低く感じる。</li> <li>野鳥観察ゾーン先の立入禁止区域について、徹底して手を入れる必要はないが、今後絶対手を入れるべきであろう。イノシシが棲み着いたら本当に手が入られなくなってしまう。</li> <li>障害をお持ちの方でも公園であればのびのび過ごすことができる、大変良い場所である。また、コロナ禍でできるイベントも限られるとは思いますが、できるものはやっていっていただきたい。</li> <li>小学校の総合学習では大学との連携も行われており、より濃い内容の学びの機会となった。今後も大学等地域との連携は行ってほしい。</li> </ul>
評価点	B [78.59点]	C [50.00点]	B [79.06点]
	評価点の基準 A : 85点以上 B : 70点以上 84点以下 C : 50点以上 69点以下 D : 30点以上 49点以下 E : 29点以下		